

おたる 西別院だより

季刊 第155号

「純情可憐」小樽双葉高等学校3年多田 欽



年末・年始のご案内

- 除 夜 会（於 本 堂）..... 12月31日(水) 15:00
- 元 旦 会（於 本 堂）..... 1月1日(木) 6:30
- 親鸞聖人御祥月法要（於 本 堂）..... 1月15日(木) 13:30
16日(金) 13:30

12月31日の除夜の鐘は23時50分頃より先着順にご案内させていただきます。
12月頃から3月末頃まで防雪ネットにより本堂正面からは入堂できません。
会館側よりお入りください。

月忌参詣のお休み…12月29日(月)～1月6日(火)まで
年末年始のため月忌参詣をお休みさせていただきますので、日にちの変更をお願いいたします。
お寺には開門時間内に、ご自由にお参りください。

開門：朝のおつとめ（お晨朝）1時間前の5時30分から

閉門：17時 ※17時以降の参拝ご希望の方は事前にご連絡ください。

えいたいきょう
永代経

毎朝6:30 お昼13:30
1日2回永代経法要をお勤めしております。
対象の方へは別途、案内状が届きます。
ぜひお寺にご参拝ください。

**お晨朝
案内**

朝のお勤め（晨朝）に参拝いたしましょう。
毎朝6時30分より約50分程、参拝者の皆さまと一緒におつとめし、ほとけさまのお話を聞かせていただきますよう。



令和8年

年頭法話

本願寺小樽別院 輪番 本川 道法



皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年中は、小樽別院の護持発展のためにご理解ご尽力いただきまして誠に有難うございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、「一年の計は元旦にあり」と言いますが、皆様はこの一年をどのような年にしたいと思われませんか。私は、今年もまた「よろこび」多い年にしたいと願っています。

親鸞聖人は、「よろこび」にあたる漢字に歡・喜・慶などの字を用いておられますが、『一念多念証文』には「信心歡喜乃至一念」を解釈され、

「歡喜」といふは、「歡」は身をよろこばしむるなり、「喜」はこころによろこばしむるなり。
うべきことをえてんずとかねてさきよりよろこぶこころなり。

とあります。歡とは身のよろこび、喜とは心のよろこび、つまり、信心を恵まれたものには、身にも心にもよろこびがあふれているということでしょう。

そして、「歡喜」とは、必ず実現すると定まっていることを待望してよろこぶこと、この世の縁が尽きた時、必ずお浄土に生まれ、仏とならせていただくことを今待ちよろこぶことで、「慶喜」とは、すでにわが身の上に実現していること、つまり、必ずお浄土に生まれ仏となることが、今すでに定まっているということ（正定聚）をよろこぶことです。

蓮如上人は、晩年ご病氣になられ、この世でのお別れのご挨拶をするために、親鸞聖人の御影前にお参りしたいと山科の本願寺にお戻りになり、そして、「信心を得てないものにはもう会わない。信心を得たものには呼び寄せてでも会いたい、ぜひとも会おう」とおっしゃったそうです。

今年こそ蓮如上人にお会いできる「信心歡喜」の年となることを願っています。

令和8年へ 年末・年始行事

除夜会は12月31日にお勤めいたします。阿弥陀様の御前で一年をふり返らせていただきますよう。
翌日の1月1日は元旦会です。阿弥陀様へご挨拶をさせていただきます、新しい年をスタートさせましょう。
尚、元旦会の後はご流杯の儀がございます。

12月31日（水）

除夜の鐘

午後11時50分頃

鐘樓堂に整列していただき、順次、鐘を撞いていただきます。
今年も会館ホールでお蕎麦をご用意しています。お立ち寄りください。

日時の案内 YouTube生配信予定

◆除夜の鐘

※スタンプラリー対象

・日時…令和7年12月31日（水）午後3時より
・場所…小樽別院 本堂
・法話…輪番 本川道法師

◆除夜の鐘

・日時…令和7年12月31日（水）午後11時50分より
・場所…小樽別院 鐘樓堂（境内）

◆元旦会

※スタンプラリー対象

・日時…令和8年1月1日（木）午前6時30分より
・場所…小樽別院 本堂
・年頭法話…輪番 本川道法師
引き続き、ご流杯の儀

二〇二六年 （令和八年） 年忌表

一周忌	令和 七年
三 回忌	令和 六年
七 回忌	令和 二年
十三回忌	平成 二六年
十七回忌	平成 二二年
二十三回忌	平成 一六年
二十五回忌	平成 一四年
二十七回忌	平成 一二年
三十三回忌	平成 六年
三十七回忌	平成 二年
五十回忌	昭和 五十二年

ご法事の

申し込みについて

①日時
ご法事を申し込まれる際は、

②場所
をご相談いただき、別院まで

ご連絡をお願いいたします。
尚、ご希望の日時に添えない場合もございますので、あらかじめご了承願います。

別院内でご法事をしていただけます。

冬の YouTube 配信の お知らせ

小樽別院YouTubeページを開設いたしました。現在、二胡記念公演、報恩講をご覧いただけます。

冬のライブ配信（中継）は左記を予定しています。

十二月三十一日（水）

「除夜会」……… 15時頃

十二月三十一日（水）

「除夜の鐘」23時50分頃

一月一日（木）

「元旦会」……… 6時30分頃

※携帯電話ではYouTubeのアイコンを選択し、ページ内の検索ボタンから「小樽別院」で検索いただくとし小樽別院のコンテンツが上位に並びます。

なお動画閲覧は通信料がかかりますので通信会社とのご契約内容を確認してお使いください。



令和8年「小樽別院スタンプラリー」のご案内

令和8年スタンプラリーは12月31日の除夜会から始まります。

除夜会から始まり10月の報恩講まで、法要に参拝して指定の台紙にスタンプを押してためていきましょう。
10月の報恩講が終わった段階で、台紙を寺務所にご提出ください。抽選で10名様（予定）に記念品をお渡しします。

今年は岡崎副輪番から熊本県のお勧めを伺って記念品を進呈する予定です。九州には行く機会がなかなかありませんから、楽しみです。

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年 記念企画

北海道開教の歴史（7）

説教所明細書の世界

円満寺 金龍 静



札幌別院内に、明治四五年説教所明細書が残されています（昭和初期まで記載）。そこには、全道各地の一四八カ所の説教所の概要が記されており、このうち説教所で終わったところは、約三割の四三方所に及びます。説教所が寺院となるには、檀家約百軒、土地約五町歩がなければ、本山・道庁の寺号認可がなされなかったためです。

当初の説教所の中には、商家の座敷や農家の小屋を借りたり、旅宿を買い取ったりと、さまざまでした。反対に、地元の篤信の信徒たちが先に説教所を建て、法話のできる僧侶を呼び寄せた例もありますが、これは稀な事例と言えましょう。

説教所の僧は住職と称されず、駐在員と呼ばれました。中には、簡易小学校の教員を兼ねたり、何カ所かの説教所を転々とした人々も散見されます。極端な例として、生活苦のため最寄りの商店に借金をして行方不明、との記載も見られます。

また、個々人の努力を超えた、社会の変動を蒙った例もあります。道南の某説教所は、やと檀家が九〇軒になり、もう一步という時、村中が北見方面へ集団移住してしまいました。日本海側の説教所には、鯨漁の衰退で転住者続出、檀家半減の所もありました。

その一方、法話・説教に力を入れて、毎座四〇人以上を集めてがんばっている、毎月四回の法話を続けている説教所もありました。本願寺より毎月四円の支給があり、そのおかげで、三年連続の凶作を何とか乗り切ったと、切実な安堵の思いが記されています。

明細書には、説教所の総代名を記載する欄が設けられています。ほとんどの説教所は、経済的に困窮し、年間の債務を肩代わりしうる総代の存在は、不可欠でした。なおこの時代には、寺院化を目指すならば、何よりも説教が不可欠との認識がありました。別の言葉でいうと、説教をしない・出来ない所は説教所でないという、きびしい認識です。

単純に、明治30年頃の物価と、今の物価を比べると、今の物価は当時の3800倍ぐらいです。つまり明治時代の1円は、今の3800円ぐらいに相当することになります。

しかし、物価も賃金水準も年々変化しているので、明治時代でも前半と後半では違いがあり、そのことを踏まえて試算すると明治30年頃、小学校の教員やお巡りさんの初任給は月に8～9円ぐらい。1人前の大工さんや工場のベテラン技術者で月20円ぐらいだったようです。

このことから考えると、庶民にとって当時の1円は、現在の3万円ぐらいの重みがあったのでは。

当時の品物はいくらぐらいだったのか。当時の「1銭」が、現在の「300円」となります。

例えば、東京銀座・木村屋総本店の木村屋安兵衛が発明した「あんパン」は、明治38年に、1個1銭だったそうです。今の時代に換算すると約300円です。

「うどん・そば」は明治37年には2銭で、今でいうと約600円。カレーライスも明治35年頃で5～7銭で、1500円以上ということになります。また、ビールの大瓶1本は明治34年頃で19銭だったので、約5700円。これはお米1升分よりも高く、庶民には手が出ない値段でした。

参考：man@bow より

『教区史研究会 史料二』

北海道開教事務所蔵

『明治四十五年 説教所明細書』全 翻印史料

浄土真宗本願寺派 北海道開教事務所

教区史編集委員会



常例布教

◆場所 小樽別院内 ◆時間 14時～15時30分頃

期間中、全国各地から来院される布教使の方より、浄土真宗のお話を聞かせていただきます。知っているようで知らない仏さまのお話を、ご聴聞いたしましょう。

※布教使が変更になる場合がございます。ご了承ください。

教化団体

気になる集まりがあれば気軽に声をかけください。各担当の者から、ご説明させていただきます。

彰心会

場所/小樽別院ホール
日時/毎月九日（無量講と合同） 十六時～

担当者：村田

法友会

場所/新光説教所（小樽市新光一・三十一・十四）
日時/毎月十三日 十八時～

担当者：森

樹心会・唯心講

場所/奥沢説教所（小樽市奥沢三・七・十六）
日時/毎月十日 正午～

担当者：西村

仏教壮年会

場所/小樽別院ホール
日時/毎月六日 十八時～十九時

担当者：森

仏教婦人会

場所/小樽別院ホール
日時/毎月七日 十時半～ 十五日 十二時～

担当者：西村

無量講

場所/小樽別院ホール
日時/毎月九日 十六時～

担当者：磯村

日曜仏教講座

場所/小樽別院ホール
日時/第三日 十時三十分～
※配布テキストあり

担当者：櫻井

仏教がやがや会

場所/小樽別院浄縁寺
日時/毎月十日 十時半～
布教使の先生よりお話をさせていただきます

担当者：岡崎

十九日講

場所/小樽別院ホール
日時/毎月十九日 十二時三十分～十二時三十分

担当者：森

おつとめ教室

休講中
おつとめミニ知識

担当者：磯村

お茶サークル

場所/浄縁塔お茶室
日時/毎月第一・三・五曜日 十時～十五時
お越しの方には、お抹茶を振る舞います

担当者：西村

小樽別院から「お知らせ」

この度、別院の教化団体の一部統廃合がございますのでお知らせいたします。

令和8年4月から

おつとめ教室再開！

おつとめの練習と、仏事の解説を最初から行います。詳しくは3月にお配りするチラシをご覧ください。

・仏教がやがや会

閉会：1年半ほど会員さんが来られませんでしたので、令和7年度をもって一旦閉会となります。若婦人の勉強会から始まりました会でした。

・日曜仏教講座

閉会：ご講師の日程調整がつかないため閉会いたします。

尚、仏教講座とは別に毎月最終の日曜日の午後2時から後志組のご寺院と共催で聖典講読会を開講しております。

現在は天岸浄圓先生のテキストを使用し、蓮如上人の御文章を学んでおります。興味のある方は別院職員の森までお問い合わせください。

令和7年度

報恩講ご報告



多くの方にご参拝いただきました。

新年交礼会

日時：令和8年1月15日（木）午後4時（約1時間半）

場所：別院ホール

会費：¥5,000 円（予定）

2019年コロナ禍から長らく開催できませんでしたが、ようやくの再開となりました。雪の降る寒い時期ではありますが、皆さまと楽しい時間をお迎えいたしましょう。

花の店

カトレア(有)

TEL 23-6487
奥沢1-17-3



介護保険の住宅改修も
ご相談ください。
お見積りは無料です。

(株)大忠安藤建設

<https://daichu-a.com>
〒047-0152 小樽市新光3-26-16
Tel 0134-54-1400 Fax 0134-54-7435

住宅設備工事店

ホーム設備サービス

住宅全てのこと、ご相談下さい

・増改築 ・配管取替 ・給湯器取付取替 ・暖房ボイラー取付取替 等

小樽市住吉町15番8号

日曜・祭日も受け付けます 電話：0134-22-6966
受付時間 8:30～20:00 携帯：090-2077-8556

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載してくださる商店や業者等を募集しております。
詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:西村までご連絡ください。

本願寺小樽別院
及び関係施設

別院門徒
物故者
(令和七年十月末現在)

(令和七年十月末現在)

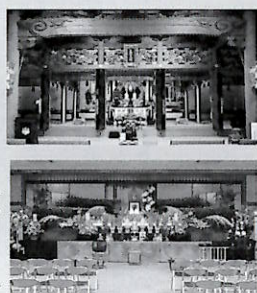
橋中井島宮石岡田黒島小悦眞森堀川安眞東近齊八長澤牧本鈴新今
本嶋田山本井田中川田島永嶋川崎部田藤藤田川田庄木掘
玲美成幸道和ツ秀昭静忠アサエ齊章裕静優定ハ光一賢榮京正ス明元陸
子雄治子子ユ美和子行子江司江里行ル夫枝司子子起ミ子子子

**お葬式会場
ご案内**

小樽別院会館ホールは通夜・葬儀でご利用になれます。

ご利用のスペースを調整しながら適度な広さをお使いください。また、葬儀後に納骨をされる場合は、お手間なく行えます。

詳細につきましては、寺務所へお問い合わせください。



▶本堂 ▶会館ホール
(三〇～二〇〇名まで対応可)



▶浄縁塔仏間（三〇名）

小樽別院から「お知らせ」

左記の場合、速やかに、ご連絡をお願いします。

- ・ 門徒登録代表者について

小樽別院では代表者の方を登録させていただいています。代表者の方の住所や連絡先などが変更になった場合、または代表者の方が亡くなられた場合。

- ・納骨堂管理者について

小樽別院納骨堂をご使用で、管理者の方の住所や連絡先などが変更になった場合、または代表者の方が亡くなった場合。

※納骨堂管理者が亡くなられている場合、納骨の手続きをお受けできません。
速やかに承継をお願いいたします。

・ご法事・納骨堂での読経について

ご法事をされる場合は、僧侶と日時の打ち合わせをお願いいたします。

また、僧侶職員が皆さまのご自宅に参詣していて、別院に僧侶職員が不在の場合がございます。納骨堂での読経をご希望の方は前日までにご連絡頂きますようお願いいたします。

詳細につきましては寺務所へご連絡いただきご確認ください。

ほとけさまのお話を聴いてみませんか？

テレホン法話

●テレホン法話担当表

12/1(月)～12/31(水)	森
1/1(木)～ 1/31(土)	輪番
2/1(日)～ 2/28(土)	西脇
3/1(日)～ 3/31(火)	岡崎

TEL 27-1616

編集後記

11月に入り一段と寒さが厳しくなり、小樽を取り巻く山々にもいよいよ雪が舞いはじめ、厳しい冬の訪れが近いことを感じさせる今日この頃です。今年も又、インフルエンザ、コロナと感染が広まってきておりますが、お互い十分に気を付けながら新しい年を迎えたいものと思っております。さて、昨年7月から始まりました「北海道開教の歴史」も今月で第7回を迎え、北海道の開拓・開墾の歴史と共に広まる「開教の歴史」に改めて私自身も興味を持っています。皆様にも、ぜひ拝読いただければと思っています。これからも「おたる西別院だより」の記事の充実に努めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご意見、ご感想等をお聞かせいただければ幸いです。

（小野田）

(小野田)

本願寺小樽別院

小樽市若松1丁目4番17号

☎ 0134-22-0744

FAX 0134-29-4080

連絡先

編輯委員

門徒委員 別院担当者

竹澤 知恭 西村 玄介

福川ヨシ子

小野田昭雄

学校法人 小樽龍谷学園
幼保連携型認定こども園

小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号
☎0134-22-6536
HP : <http://otaru-youchien.com>

新園舎の外観です。夜になると壁の街灯が一斉に点灯します。
柔らかい光ですので幻想的な雰囲気になります。



社会福祉法人 小樽別院保育協会

新光保育園

小樽市新光1丁目33番7号
☎0134-54-8145

宗教法人 本願寺小樽別院

若竹保育所

小樽市若竹町5番2号
☎0134-22-6539

小樽双葉高校

～おたるふたばこうこうからのお知らせ～

NEWS LETTER

2025
冬号

広島平和スタディーツアーに参加

8月4日～7日に行われた、広島平和スタディーツアーに3年生の作田さん（余市東中出身）が参加し、本校などで参加報告を行いました。

作田さんは、広島平和記念公園で千羽鶴を奉納、その後ジャーナリストの方から放射能を含む黒い雨とその被害についての講話を聴きました。また、原爆資料館を訪れ、熱線で溶けたものや遺品などを見学、残された手記にも目を通しました。次に、11歳で被爆した末政さんの講話を聴く、貴重な機会を得ました。

作田さんは、普段から平和作りに貢献したいという気持ちを持っていましたが、この体験を経て、聴いた責任、発信する責任が生まれたと考えており、自分らしく平和を世界に広めたいと考えるようになりました。

今回の体験は、札幌地下歩行空間や本校全校集会での報告会で、多くの人に語られました。



↑報告会での発表の様子

ドリームプロジェクト

ドリームプロジェクトとは、教室から飛び出して、自分の興味・関心のあることを学び、体験するプロジェクトです。

6つの専攻から興味のある分野を選択し、学びの原点の「知りたい」という知的好奇心や知的探究心を芽生えさせるとともに、教室の内外でそれらを深く探究できるカリキュラムとなっています。

●サイエンス専攻

小樽の地形、河川、海の成り立ちや特徴を調査、分析。専門家のアドバイスを受け、考察を行います。

<活動実績>

- 忍路環状列石調査 ●朝里川探索
- 忍路海岸観察 ●石狩湾岸の砂の分析



この他に、医療・福祉専攻、サイエンス専攻、フードデザイン専攻、ビジネス・マーケティング専攻があります。



●スポーツ・アスリート専攻

専門家による講義・実習を通して、多種多様なスポーツの楽しさ、豊かさを体験します。

<活動実績>

- ライフセービング体験 ●鍼灸とスポーツ
- ゴルフ実習 ●創作スポーツ体験

Scholarship

- 学業特待生・奨学生…入学一時金の一部＋奨励金
- 強化指定部特待生・奨学生…入学一時金の一部＋奨励金
- 双葉ドリーム特待生・奨学生…入学一時金の一部＋奨励金
- 双葉チャレンジ奨学生…入学一時金の一部＋奨励金
- 入学支援奨学金…入学一時金を給付
- 同窓生奨学金…入学一時金の一部を給付
- 海外姉妹校派遣プログラム奨学金…研修費用の一部を給付（令和6年度実績30万円）
- 龍谷学園PBA留学奨学金…留学費用の一部を給付（令和6年度実績100万円）
- 予備校派遣奨学金…予備校の受講料を給付

※詳細は小樽双葉高校ホームページでご確認ください

龍谷総合学園グループ 学校法人 北海道龍谷学園

小樽双葉高等学校

インスタも見てね！ ☎047-0014 小樽市住ノ江1丁目3番17号
TEL 0134-32-1828



いつでも相談できます！
お気軽にお問い合わせください。
小樽双葉高校ホームページもチェック！→

